

平成23年度 ほくぎん若手研究者助成金 研究実績報告書

氏名	所属・職名	助成金額	
山本 雅資	極東地域研究センター 准教授	500000 円	
研究課題名	資源安全保障と廃棄物処理・リサイクルの生産性に関する分析		
研究の概要	[研究開始当初の背景, 研究の目的, 研究の方法等について記入] 本研究の目的は、廃棄物処理の生産性を計測することによって、各種政策の効果を各自治体ごとに多面的かつ定量的に分析することである。具体的には DEA と呼ばれるノンパラメトリックな分析方法を用いて、廃棄物の収集運搬に関する生産性を都道府県単位で分析した。		
研究の成果	[研究成果について具体的に記入] DEA による解析の結果、廃棄物の収集運搬効率性には、地理的な要因が大きく影響していることが明らかになった。例えば、愛媛県や長崎県といった有人離島数の多い自治体は各種の仮定を変更したいずれのバージョンの分析でも生産性が低いことがわかった。また、収集運搬の効率性が低い都道府県では産業廃棄物の不法投棄も多くみられることも明らかになった。これらの成果は、Ichinose, Yamamoto and Yoshida (2012)として現在国際学術誌に投稿中である。また、本研究の前提となる静脈物流の概説を山本(2012)として発表した。		
研究成果発表状況	Ichinose, D., <u>Yamamoto, M.</u> and Y. Yoshida(2012) Geographical Influence on Productive Efficiency of Solid-Waste Logistics and its Implication on Waste Management Policy, <i>GRIPS Discussion Paper</i>, #11-25. (国際学術誌に投稿中) 山本雅資 (2012)「資源循環の高度化と静脈物流の重要性」『科学』、2012 年 4 月号、vol. 82, no. 4、岩波書店.		
経費の執行状況	区分	執行額(円)	備考
	図書購入	36, 390	「リサイクル・廃棄物事典」ほか american Journal experts
	英文校正 2回	108, 108	
	パソコン、ノートパソコン各1台	231, 210	
	ソフトウェア 2個	49, 329	東京出張 3回 ノート、ノートカバー、鉛筆
	旅費	70, 500	
	文具類	4, 463	